

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/ 松田 和秀
編集者/ 教育・広報部

申第11号「横須賀線輸送混乱」に関する申し入れの団体交渉開催

横浜地本は7月23日、『申第11号横須賀線輸送混乱』に関する申し入れの団体交渉に臨みました。

↓申し入れ内容と会社回答↓

- 1、午前8時24分に人身事故が発生し、夜の22時過ぎまでダイヤが乱れた理由を明らかにすること。
 <回答>横須賀線と総武快速線は分離運転等を実施したが、単線区間での交換変更等で遅延が増大し、平復までに時間を要した。
- 2、逗子駅において、771S折り返し運行変更で1080Sの入力に時間がかかった理由をあきらかにすること。
 <回答>入力端末に不具合が発生したことにより、折り返しまでに時間を要したと聞いている。

組合：支社での把握はどうだったのか。時間がかかり過ぎではないか。いろいろ事情はあるだろうがしっかりと運用計画を組んでもらいたい。単線区間とは何処になるのか。何故東海道線運転をしなかったのか。逆は多くあるが横須賀線が東海道線運転をしたことが殆ど無い。東京支社・東京総合指令室から対策について話はあったのか。東京総合指令室の振り返りの内容は。

会社：東京総合指令室からの内容を伝えるが、朝の時間帯で電車・列車の本数が多く東京・千葉駅で分離運転や乗務員の手配と単線区間の増延が理由である。そこは解らないが成田エクスプレスの運休を留めることがあったのでこのことから遅延が増大した。ATOSの不具合が一時的に発生し東海道線運転が出来なかった。計画はしていた。想像になるが振り返りや勉強会が行われているので次に活かす取り組みは出来ていると思う。良い点として機外停車防止が上手くいったこと。悪い点として東京駅での乗務員送配に手こずり遅延増大したこと。

- 3、伝達省略を行う場合は、指令が ATOS 端末に入力後に計画書を各箇所に送信すること。
 <回答>計画書を事前に送付することで各箇所は運転計画を知得でき、より速やかに対応できると聞いている。

組合：現場からすると変更する中身が解っていても入力が進んでいないとお客さまに伝えづらい。通常 ATOS 入力よりも先に計画書を出すのがやり方なのか。伝達省略は何故できたのか聞いてもらえるか。またそれを受け取った側は内容が実施となり一方通行になる。今までは指令番号を含めて届いたことを相互に確認して取り組んできている。今までの取り扱いのイメージとは違う感じがする。何故という疑問がぬぐい去れない。双方のやり取りのないことに危機感を持つ。安全は重要課題だと言いつつお客さまの案内または取り決めについて疑問がある。

会社：経緯等解らないので確認する。これまでも入力する前に伝達している。伝達するかしないかの違いでありそこは変わらない。いち早くお客さまに伝えること。駅で入力を待って苦勞することはあるが反映はされていないが責任を持って案内してもらいたいと指令から連絡している。

- 4、運転整理をする場合、逗子～久里浜間は1時間に最低2本の列車を運転させること。
 <回答>輸送障害の状況に応じた運転整理を実施していると聞いている。

組合：せめてH電2本の確保をお願いしたい。
 会社：逗子～久里浜間も本数確保したいと考えているが遅延状況や運用都合でどうしてもそうなくなってしまった。遅延回復と輸送力確保のため。いたずらに間隔を空けている訳ではない。実情は東京支社・東京総合指令室に伝える。

- 5、輸送混乱時は逗子駅電留線の訓練などを中止とすること。
 <回答>状況に応じて対応することとなる。

組合：逗子電留線訓練については把握しているのか。
 会社：大船運輸区(運転士)の訓練があった。運用計画上出さない車両だったため中止しなかった。

- 6、各駅、輸送指令員と駅社員の過去の意見交換の中身を、新任指令員にも教育すること。
 <回答>指令室内の勉強会等において情報は共有しており、引き続き実施していくと聞いている。
- 7、番線振り分けが出来る駅の到着直前での番線変更は行わないこと。
 <回答>番線変更等の運転整理については早めの計画に努めているが、急遽運転見合わせとなる事象が発生した場合は直前に変更を行うことがあると聞いている。

組合：東逗子の神武寺踏切は抑止になると閉まったままになるため逗子駅では止めないように要請しているが今回は発生した。直前での番線変更の中止も求めているが守られていないので伝えてもらいたい。

会社：止めざるを得ない状況が発生したと聞いている。駅間停車を避けるためやむを得ずの対応になった。

組合：急遽の変更が起こるのは何故か。指令も転勤等があり引継ぎが上手く行っていないのではと疑問が湧く。

会社：いろんなパターンがあるが乗務員の関係や逗子折返し列車の都合もありやむを得なかったのだと思う。要望については伝える。

輸送混乱解決に向けて議論を続けていきます。